



# 進路だより

第6号 令和6年9月11日  
宮城県立石巻支援学校  
進路指導部

今号の進路だよりでは、夏休み期間中に実施した研修会や卒業生支援についてお伝えします。

## 事業所見学

本校教職員が次の8つの事業所を4グループに分かれて見学してきました。  
第二ひたかみ園 サンネットなごみ 桜・さくら 小国の郷 パーラー山と田んぼ  
ソーシャルインクルー石巻蛇田 きらら女川 阿部長商店 渡冷  
事業所の様子や職員の方からお話しされた内容をお伝えします。  
今回の研修で学んだことを今後の進路指導に生かしていきたいと思ひます。

第二ひたかみ園  
(生活介護)



たくさんの卒業生が活動している様子を見学しました。

桜・さくら  
(生活介護・就労継続支援B型)



ペットボトルの分別作業に取り組んでいました。

### 小国の郷(就労継続支援B型)の方から

主に食品加工と農作業に取り組んでいます。現在、食品加工の仕事は途切れることなく依頼があり、プロテインバーの製造などを行っています。また、農作業では、暑い中でも休憩を取りながら真剣な表情で取り組んでいます。卒業生の皆さんは、仕事の依頼があることに喜びややりがいを感じ、日々頑張っています。

ソーシャルインクルー  
石巻蛇田(グループホーム)



共同生活を行いながら、ここから事業所に通います。

阿部長商店 渡冷  
(一般企業)



魚が加工食品になるまでの仕事の様子を見学しました。

### 阿部長商店 渡冷(一般企業)の方から

三陸で水揚げされた素材を、おいしく加工する仕事をしています。  
卒業生は、魚の頭取り、骨取り、ほぐしなどの仕事を頑張っています。仕事は立ち仕事が多いので、長時間でも仕事を続けられる体力が必要です。卒業生は体力もついて終わりの時間までしっかり頑張っています。

### パーラー山と田んぼ(就労継続支援B型)の方から

在学中に心掛けて欲しいのは、できるところはなるべく自分で行わせるということです。失敗の学習も大事な経験の一つです。最初からできることを期待せず、家の手伝いや、徒歩や自転車、公共交通機関を使った移動なども含め、たくさんの経験をしてほしいです。

### 9月25日(水)高等部父母教師会主催の研修会

多くの事業所が集まる合同説明会です。一度にたくさんの事業所を知ることができます。一人で見学はなかなか…という方でも気軽に事業所の方とお話ができる絶好の機会です。

申込み期限は過ぎましたが、これからの申込みも可能です。多くの皆様に御参加いただき、事業所について情報をたくさん得ていただきたいと思ひます。

9:20~11:40 本校体育館で行います。途中からの参加・退場も可能です。

## 進路指導研修会

7月29日(月)に東松島市コミュニティセンターで進路指導研修会(講演会)を行いました。

テーマ 「企業で働く障害者の現状と課題～支援学校実習生や卒業生を受け入れて思うこと～」

講師 株式会社 石巻青果 総務部 部長 門間義典 様

参加者 本校職員 保護者 石巻地域の学校・行政・相談支援機関 県内特別支援学校職員

講師の門間様から、これまでお世話になった実習生や卒業生の様子に映像を取り入れながら紹介していただいたり、働くために必要な力として次のような力が必要というお話をいただいたりしました。

- 元気の挨拶…挨拶は基本。多くの人に自分から元気な挨拶をする習慣を付けておいてほしい。
- 返事は大切…指示したことが伝わったのかどうなのか分からないと困る。分かれば返事を。
- 分からないことを分からないと伝える…分からないまま仕事を続けると大きなミスにつながる。
- 立ち仕事に耐えられる体力…3～4時間立ちっぱなしの仕事にも耐えられる体力が必要。



## 卒業生支援 (R5年度卒業生)

### 【福祉サービス事業所(生活介護)】

～事業所の方から～

- ・落ち着いて過ごしている。
- ・日中も布パンツで過ごせるようになった。
- ・落ち着いて過ごせるよう、物の配置を変えたり、パーテーションを設置したりして対応している。
- ・相談事業所や家庭と連携しながら対応している。

～卒業生の声(様子)～

- ・職員と一緒に缶潰しの作業をしていました。
- ・「〇〇さん」と声を掛けると笑顔やハイタッチで応えました。

卒業生の進路先または家庭と連絡を取り、生活の様子を聞いたり、課題があれば解決するために関係機関と連携したりして、卒業後の生活がよりよいものになるよう支援しています。

夏休み期間中に、今年の3月高等部を卒業した卒業生を対象に、旧担任が進路先をまわり、担当の方から様子を伺ったり、卒業生から話を聞いたりしてきました。



### 【一般就労】

～事業所の方から～

- ・休まずに通勤している。
- ・基本に忠実で、マニュアル通りに行うので助かっている。
- ・体力もついてきて、疲れた様子を見せずに取り組んでいる。
- ・作業スピードが上がってきている。
- ・社員との関係も良好で、コミュニケーションもよくとれている。

～卒業生の声～

- ・「これからも頑張ります。」
- ・「報告・連絡・相談をしっかりと行うことを意識しています。」
- ・「いずれは一人暮らししたいと思っています。」

### 【福祉サービス事業所(就労継続支援B型)】

～事業所の方から～

- ・4月当初は体調不良で休むことが多かったが、現在はほとんど休み無く出勤している。
- ・着替えなどの準備が早くできるようになった。
- ・どの仕事にも「やります」と積極的に取り組んでいる。

～卒業生の声～

- ・仕事は楽しいですか? →「楽しいです。」
- ・今日は〇〇さんに会えてうれしいです。 →「僕もうれしいです。」
- ・「工賃をもらえる日が楽しみです。」



4月に進路先での新しい生活が始まり、間もなく5か月が過ぎようとしています。生活に慣れるまで時間がかかった卒業生もいますが、今では事業所の活動や作業に慣れ、周囲の皆さんに支援していただきながら充実した生活を送っているようです。

今後も進路先での状況を把握したり、関係機関と情報共有したりしながら支援を継続していきたいと思います。